

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では利用者やサービスの実際、評価の取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かすべきだがコロナ禍で以前の様な取り組みが困難である	コロナ禍が継続する中、各委員が顔を会わせての開催が困難な状況だが、それに準ずる意見交換の方法を検討する	現状、写真等で行事や近況が分かるよう伝えることを意識しているが、運営推進会議に準じた意見交換を促すために事前にテーマを決め意見をもらい、検討後、改めて対応をフィードバックすることでの会議の開催を検討したい	6ヶ月
2		災害対策 火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに地域との協力体制を築く必要がある	定期的な訓練を実施し近隣施設とも連携をとる	避難訓練を年2回火災想定で実施している。訓練では1階の利用者は駐車場に誘導し2階は非常口に誘導している。災害時には近隣施設とも連携できるよう話し合い、自家発電機を整備・カセットコンロ、水を備蓄している。今後は夜間想定訓練や近隣施設と協力体制についてより具体的に進めたい	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月